

文化七尾



第48号



紫陽花の頃

小丸山城址公園に紫陽花の季節がやって来た
梅雨の時期、この花を見ると、心洗われるよう

花は通り行く人々をいつから迎え、見送ったのだろう
花は城址の歴史をどれだけ知っているのだろう

これからもこの場所で待っているから、と語りかけて
くる紫陽花に、来年も来るよと忘える自分がいた



平成29年度 七尾市文化協会定期総会



平成29年度の七尾市文化協会定期総会が5月20日に七尾サンライフプラザで開催され、橋元道彦会長の再任をはじめ新たな役員議案が承認されるとともに、昨年度に引き続き活動テーマを「ふるさと文化に火を灯

そう！『海山・等伯・七尾城』とし、さらなる伝統文化の継承を進め、後継者育成や会員増を目指し、新たな文化創造に向けた活動にさらに取り組むこととなりました。

総会の記念講演会では、昨年「青柏祭の曳山行事」がユネスコ無形文化遺産に登録された機会でもあり、「青柏祭の真正性」と題して、大地主神社宮司で金沢星稜大学教授の大森重宜先生による講演がありました。先生からは、祭礼文化の本義と身体性、能登の祭礼文化における青柏祭の位置、ユネスコ世界遺産登録の理由、そして青柏祭の縁起等々の幅広い観点からお話いただきました。



講師 大地主神社 宮司
金沢星稜大学人間科学部
スポーツ学科教授
大森 重宜 先生

平成29年度 活動方針及び活動目標

◎活動方針

「青柏祭曳山行事」がユネスコ無形文化遺産に登録され、また「能登立国1300年」を来年に迎え、今まさに、七尾市は歴史文化に大きな期待が寄せられている。

こうした文化の息づく機会を捉え、七尾市文化協会は会員が一人丸となつて、伝統文化が社会に資する力をしっかりと認識し、これを活かした取組を行うことで、文化創造の人及び地域づくりを進める。

さらには、人口減少化に対処した協会組織の運営を検討するとともに、七尾市及び経済団体等が進める経済施策と連携した文化活動を進め、文化交流の増を目指す。

活動テーマ…ふるさと文化に火を灯そう！『海山・等伯・七尾城』

◎活動目標

1 ふるさと文化の創造

①ふるさとの伝統文化の継承を進めるとともに、活動テーマにそつて、さらなる文化の創造に努める。

②「協働・異文化交流活動奨励支援事業」及び「七尾ふるさと文化の創造奨励支援事業」を推進する。

2 組織・運営の改革

①仮称「後継者育成・会員増強委員会」を設置し、後継者の育成を図るとともに、協会所属団体及び会員の増に努める。

②仮称「支部分交流・協会一体化委員会」を設置し、会員相互の連携・支部分間の交流の活発化を図り、さらなる協会の一体化を目指す。

3 情報の活用と交流の推進

①広報「文化七尾」の内容の充実を図るとともに、文化情報の収集・発信に努める。

②文化団体相互の交流を推進するとともに、文化による経済活性化に資する仕組みづくりを進める。

七尾市文化協会役員

| | |
|------|----------------|
| 会長 | 橋元 道彦 |
| 副会長 | 小田 禎彦 神野 正博 |
| | 杉野 哲也 石川 昇 |
| | 寺島 哲 |
| 理事長 | 春木 憲 |
| 副理事長 | 寺口 啓作 谷口 忠 |
| | 小谷内和央 瀬戸 茂雄 |
| | 家村 静江 平田 嘉則 |
| 常任理事 | 高木 忠 松谷 恵華 |
| | 堀 二郎 坂下 成紘 |
| | 須曾 宗裕 山原 昌娃 |
| | 加地 求 村上 順徳 |
| | 西村 正悦 古川 久次 |
| | 宮本 哲子 中倉 常則 |
| | 山本 進 橋屋 愈 |
| | 高田 浩 大河 寿 |
| | 吉野 広重 岡馬 芳彦 |
| 監事 | 和田 一彦 脇本 伸一 |
| | 受川 則子 |

(任期は二年)



七尾まだら総おどり交流大会

七尾まだらをみんなで楽しみましょう!

日 時 平成29年7月16日(日) 16:30~18:00
会 場 七尾市府中町御祓川河畔 長生橋~慶応橋間
参 加 者 一般市民 他
参 服 自由
主 催 者 能登のまだら伝統芸能交流大会実行委員会
主 共 催 七尾市文化協会
 七尾まだら保存会・輪島まだら保存会・七尾まだら伝承会・七尾まだら愛好会・七尾まだら会・金沢七尾まだら愛好会・中能登町まだら教室
後 援 七尾市教育委員会・七尾商工会議所・七尾市町会連合会・七尾市公民館連合会・七尾市観光協会・和倉温泉観光協会・北國新聞社・テレビ金沢・ラジオななほ
申込方法 (1) 官製ハガキ等に次のことを記入して下さい。
 ①参加出演グループ名
 ②上記代表者氏名・住所・電話番号
 (2) 申込・問合せ先
 〒926-0031 七尾市古府町口部90番地
 事務局 杉田 安生 宛
 TEL (0767) 52-1513
 (3) 締切 平成29年7月3日(月)



第76回 七尾港まつり協賛 第39回「軽音楽の夕べ」

七尾港ベイサイドミュージック2017

『潮風のメロディー』

「軽音楽の夕べ」を発展させ、「七尾港 ベイサイドミュージック」と名付け『潮風のメロディー』をテーマにした演奏会です。

日 時 平成29年7月16日(日) 雨天時中止
 17:00~19:00 (PM1:00判断)

会 場 マリンパーク特設舞台(等伯像設置付近)

【出演団体】

◎バンド 70ラブサウンズ ◎吹奏楽 七尾吹奏楽団
 ◎合 唱 俊友会合唱団、ドルチェ・ママ
 ◎ダンス 古典フラ プアアリ ◎歌 謡 歌謡 小菊会
ゲスト
 ◎ギター弾き語り 拓朗 ◎演 歌 椿 れい

入場無料



お問合せ先 七尾港ベイサイドミュージック実行委員会

☎090-8261-3144 俊友会合唱団 橋屋 愈

能登の里山里海『ふる里への感謝と祈り』

第15回 ふるさと民謡まつり

～民謡 扇の会40周年記念公演～

日 時 平成29年7月23日(日)
 10:00~15:30(開場9:30)

会 場 七尾サンライフプラザ 大ホール

入場無料 但し、入場券が必要です。文化協会、民謡 扇の会で準備しております。

民謡 扇の会は皆様のお支えをいただき、本年40周年を迎えることができました。この記念すべき年に市文化協会第15回ふるさと民謡まつり、併せて民謡 扇の会40周年記念公演を開催する運びになりました。

今回は、特別出演として北海道より「江差追分」日本一の渋田義幸先生をお招きし、更には賛助出演として、七尾まだら保存会、兼六民謡会、七尾民謡会、城山民謡会、青柏民謡会、竹心会、よさこい踊り「海々」、高階くれない太鼓、池崎町獅子舞保存会の皆様にも華を添えていただきます。

どうぞご来場くださいますようお願いしております。

主 管 ふるさと民謡まつり実行委員会、民謡 扇の会

問合せ先 ふるさと民謡まつり実行委員会

山本 進 ☎090-4689-5597

第76回 七尾港まつり協賛

第23回

七尾美術作家協会展

会 期 平成29年7月14日(金)~17日(月・祝)
 9:00~17:00(最終日は16:00まで)

場 所 石川県七尾美術館 市民ギャラリー
 (入館無料)

今回の協会展では「新・七尾八景」というテーマを設け、難しく広いテーマではありますが、会員80名が可能な範囲で制作に取り組み、多くの方々に興味を持っていただく事を願い、挑戦してみました。

市民の皆様のお越しをお待ちしています。どうぞ、お誘い合わせの上、ご来館下さい。



<お問合せ>

七尾美術作家協会 会長 三藤 観映 (0767) 52-4051

| 事業名 | 日時 | 主催者・会場名 | 内容 |
|---|--|---|---|
| 第76回港まつり協賛 盆栽・山野草展示会 | 7月8日(土) ~7月9日(日) 9:00~17:00 (最終日は16:00まで) | 主催 七鹿盆栽会・七尾山草会 会場 能登食祭市場 1階 甲山甲海広場 | 会員が丹精込めた盆栽及び山野草の展示に余剰鉢の即売、又育生、パイオ等をお教えます。 入場料/無料 ☎52-1973 中谷内嘉勝 |
| 第22回 「九月十三夜陣中の作」 全国詩吟大会 | 9月17日(日) 9:00~17:00 | 主催 吟道錦城流総本部 会場 七尾サンライフプラザ 大ホール | 七尾城ゆかりの上杉謙信作「九月十三夜陣中の作」を吟ずることにより、往時の武將の風懷を偲び、日本最大級の山岳城でもある七尾城跡を広く紹介するとともに市民への詩吟の普及向上を目指します。詩吟愛好者のすばらしい声をどうぞお聴きください。 入場料/無料 申込方法/第22回「九月十三夜陣中の作」全国詩吟大会実行委員会 矢田郷公民館内 52-5240 ☎62-2408 前濱錦城 |
| 七尾茶道会 月釜 | 9月17日(日) 9:00~14:00 | 主催 七尾茶道会 会場 池山家 | 初秋の池田家のお庭を愛でながらのお茶一服いかがでしょうか。 皆様のおいでをお待ちしております。 茶会料/1,500円 ☎52-5380 佐藤 宗清 |
| ＝作品募集＝ 集え傑作・伝われ感動! 第63回 七尾市美術展覧会 | 作品受付 ①学生の部 10月1日(日) ②一般の部 10月24日(火) | 主催 七尾美術作家協会 受付会場 ①学生の部 ワークバル七尾 ②一般の部 七尾美術館各部門 | ■募集要項・応募方法(詳細は応募要項参照。7月下旬下記箇所に設置予定。) 募集要項・応募用紙は、七尾市役所受付、七尾市中央図書館、七尾美術館受付、七尾市文化協会(池田家)、田鶴浜図書館、田鶴浜コミュニティセンター、中島コミュニティセンター、能登島コミュニティセンター、北國新聞社七尾支社、カメラのキタムラ。 ☎七尾市松百町カ部2 橋本義則☎53-3013 |

第13回 能登合唱祭 ふるさと文化に火を灯そう!

入場
無料

日時 平成29年9月17日(日) 13:00~16:00
(開場 12:30)

場所 サンビーム日和ヶ丘 大ホール

珠洲市から宝達志水町までの能登地域の合唱団による合唱演奏会です。文化協会の今年の活動テーマは「ふるさと文化に火を灯そう!!『海山・等伯・七尾城』(自然)(人)(歴史・社会)」です。そこで、これらが歌詞などに含まれる曲や、「みんなで歌おう」では、上記テーマにより募集した曲を歌います。

合唱も良いものですよ、一度聴きにきてください。



昨年の「みんなで歌おう」。中村はじめ氏指揮「能登の夢」

主催/七尾市文化協会

《お問い合わせ》能登合唱祭実行委員会

実行委員長 橋屋 愈 ☎090-8261-3144

がんばっとるげん

◇◇会員団体を紹介◇◇

古典フラ プアリリ

ハワイアン・ミュージックに合わせて、ゆっくりと踊るフラは、癒しのダンスです。フラはハワイ語で「踊る」という意味。だから「フラダンス」ではなく「フラ」と呼ぶのが一般的です。

一番の魅力は「誰でも踊ることができる」こと。リズムに乗せてゆったりと踊るうち、身体も心も心地よくほぐれて、一見優雅に見えても、絶えず身体を動かす、実はとても運動量の多い踊りです。心がリラックスできるだけでなく、シェイプアップ効果も期待できます。踊る人みんな仲間。和気あいあいいつも楽しく踊ってる「プアリリ」です!



楽しい日時 毎月曜日
13:30~15:00
楽しい場所 フォーラム七尾
連絡先 代表 南 博恵
TEL 53-0709

第四十九回 七尾文芸のつどい

とき 平成二十九年六月二十五日(日)
ところ 七尾サンライフプラザ

【俳句の部】

最優秀賞 (七尾市長賞)

葭切の鳴き交はしゆるる古戦場

能登町 宮下 末子

【川柳の部】

最優秀賞 (七尾市議長賞)

仲直りその都度握手して生きる

七尾市 尾田 洋子

【短歌の部】

最優秀賞 (七尾市教育長賞)

人工知能の届かぬ隙間埋めたし作歌の鉛筆芯を尖らす

金沢市 竹内貴美代

発行 七尾市文化協会

〒926-0021
七尾市本府中町64池田家内
TEL 53-0596 FAX 54-8550
Eメール: mail@bunka-nanao.jp
ホームページ: http://www.bunka-nanao.jp

編集委員 谷口忠 家村静江 平田嘉則 小谷内和央 瀬戸茂雄
発行日 2017年7月5日

会員のみなさまへ

※『文化七尾』次回49号は平成29年10月5日発行となります。
原稿締切は、平成29年9月9日です。

表紙題字:清水 聖鵬 表紙絵:加地 求